

JFA 第 31 回全日本フットサル選手権岐阜県大会 実施要項

1. 名称

JFA 第 31 回全日本フットサル選手権大会 岐阜県大会

2. 主催

一般財団法人岐阜県サッカー協会

3. 主管

一般財団法人岐阜県サッカー協会フットサル委員会

4. 開催日および会場

予選ラウンド 1 回戦 : 2025 年 7 月 13 日 (日)

予選ラウンド 2 回戦 : 2025 年 7 月 20 日 (日)

決勝ラウンド : 2025 年 8 月 24 日 (日)

<会場> 岐阜メモリアルセンター第 1 体育で愛ドーム、OKB ぎふ清流アリーナ

5. 参加資格

- (1) 公益財団法人日本サッカー協会 (以下、「JFA」とする。) に「フットサル 1 種」又は「フットサル 2 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。
- (2) JFA に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「フットサル 1 種」チームは同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を移籍手続きなしに参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は「フットサル 2 種」のみとし、「フットサル 1 種」年代の選手は適用対象外となる。
- (3) 第 1 項または第 2 項のチームに所属する 2010 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- (4) 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
- (5) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は他のチームで参加していないこと。
- (6) 選手は、本大会において複数のチームで参加できない。

6. 大会形式

ノックアウト方式で行う。

7. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

8. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) ピッチは、原則として、40m×20m とする。ただし、大会会場によりピッチサイズを決定する。

(2) ボール：モルデン製ヴァンタッジオ フットサル 4000(F9N4000)フットサル 4 号

(3) 競技者の数

競技者の数：5 名

交代要員の数：9 名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2 名以内

(4) チーム役員の数

5 名以内（ただし、通訳が試合に登録されている場合は、6 名以内とする。）

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム

(ア) ユニフォームは、フィールドプレーヤー・ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を大会登録票に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

(イ) チーム内のユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用する。

(エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(オ) 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(カ) ユニフォームへの広告表示については、JFA の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(キ) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

(ク) 前項の場合、主審は両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組合せを決定することができる。

(ケ) その他、ユニフォームに関する事項は、JFA のユニフォーム規程に則る。

- ② キャプテンアームバンド：本協会によって用意またはもしくは認められたアームバンドのみ着用が認められ、本協会によって認められたアームバンドを着用する場合は本協会のユニフォーム規程に準拠すること。
- ③ 靴：キャンパスまたは柔らかい皮革製で、靴底がゴムまたは類似の材質で出来ており接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズまたは体育館用シューズタイプのものとする。但し、ノンマーキングシューズは靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合は、着用可能とする。
- ④ ビブス：交代要員は競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(6) 試合時間

40 分間（各 20 分間からなる 2 つのピリオド）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 10 分間とする。ただし、決勝のみ 30 分間（各 15 分間からなる 2 つのピリオド）のプレーイングタイムとする。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

- ① 予選ラウンド：6 分間（前後半各 3 分間）の延長戦を行い、決しない場合は、PK 方式（5 人）により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは 3 分間、PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。
- ② 決勝ラウンド準決勝：10 分間（前後半各 5 分間）の延長戦を行い、なお決しない場合は、PK 方式（5 人）により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは 5 分間、PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。
- ③ 決勝ラウンド決勝戦：延長戦は行わず、PK 方式（5 人）により勝敗を決定する。PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

9. 懲罰

- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (2) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (3) 本大会終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は、本協会規律委員のフットサル委員会選出委員とする。

10. 登録人数

登録は、1 チームあたり 26 名（選手 20 名、役員 6 名）を上限とする。

11. 電子選手証

各チームの登録選手は、JFA 発行の選手証を持参すること。

12. 組み合わせ

代表者会議において抽選を行い決定する。前年度準優勝チームをシードとする。

13. 参加料

大会参加日毎に参加料 17,600 円（税込み・チーム）を大会当日に支払う。また、空調代を別途徴収する。空調代の予価は、で愛ドーム ¥11,000（税込み・チーム）、OKB アリーナ ¥6,600（税込み・チーム）。但し、参加チーム数により変動する場合がある。尚、一度納められた参加料等は理由の如何に関わらず返却しない。

14. 表彰

- (1) 優勝、準優勝、第 3 位のチームを表彰する。
- (2) 優勝、準優勝の 2 チームは、2026 年 1 月 10、11、12 日に静岡県牧之原多目的体育館で開催の「JFA 第 31 回全日本フットサル選手権大会東海地域予選」に出場する。

15. 代表者会議、マッチコーディネーションミーティング

代表者会議、マッチコーディネーションミーティングを以下の通り行う。

<代表者会議>

日時：2025 年 6 月 29 日（日）18：30～

会場：OKB ぎふ清流アリーナ第 1 会議室

※1 チーム 1 名の出席とする。

<マッチコーディネーションミーティング>

前試合の後半開始時に行う。ただし、各日第 1 試合のみ試合開始 60 分前とする。

16. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入することを義務付ける。

17. 負傷対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

18. その他

- (1) 参加チームと選手は、JFA の基本規程および付属する諸規程（ユニフォーム規程等）を順守しなければならない。
- (2) 第 3 審判・記録員・タイムキーパー・ボールパーソンを担当チームに割り当てる。ただし、決勝ラウンドの第 3 審判は協会派遣とする。

(3) フットサル大会登録票の提出期限は、2025年6月30日とする。他の都道府県大会または地域大会に登録していない選手であること。なお、追加選手の登録は受け付けない。

(4) 本要項に記載のない事項については、本協会フットサル委員会にて決定する。

19. 参加申込み

(1) 申込は、別紙「参加申込書」に必要事項記載の上、メールにて送信してください。

申込先メールアドレス srkgh750@ybb.ne.jp (小山 武)

※受付完了の返信メールと代表者会議時に持参する書類を送信します。

(2) 申込締切日：2025年6月16日(月) 18:00とする。

(3) フットサル大会登録票提出日以降の内容変更は認めない